

## ◆特集 マイナ保険証を問う

健康保険証・有効期限の目安	
後期高齢者	2025/7/31
国民健康保険	自治体によって有効期限が異なる。保険証の確認要
協会けんぽ	2025/12/1

はじめに

本来は強制しないはずのマイナ保険証の利用が、昨年12月2日を境に大きく変わりそうです。河野デジタル大臣（当時）が、唐突に従来の保険証の新規発行停止を打ち出したのが2022年10月です。それから約2年経ちました。ところで政府がマイナカード普及のため

に行なったポイント付与作戦で、保有率は75・7%となっています。そのうち保険証の登録をしているのは8割ほどとなっています（24年10月末）。

マイナ保険証の利用実態は、24年6月で9・9%、11月約18・5%、12月2日〜8日までは28・3%と厚労大臣が発言しています。また厚労省は、

# 病院受付・利用者の立場から

## 高知県協編集委員会

マイナ保険証を持たない人のために、資格確認書の発行を決めています。

さて、12月から医療現場や、病院にかかっている人はどう対応が変わったでしょうか。レポートしてみました。

### 前回の病院から（24年10月号特集P14参照）

受診者数は、季節の関係で多くなっているとのことですが、前回聞き取りした時は、1日100人くらいでしたが、今は120〜140人くらいで推移しています。

マイナ保険証の利用実態は、前回は後期高齢者が約1割でした。12月以降は、後期高齢者も含めて、社保・国保も全部合わせて約3割となっています。従来の保険証のままを使っている人は7割くらいになっています。マイナ保険証で受け付ける時に時々問題になるのは、難しい漢字の場合「●」表示になることです。これはま

だ病院が、電子カルテ化していないためかも知れませんが、その時は、問診票を書いてもらってから直しています。

また、本人確認では、暗証番号を覚えていない人が多いです。顔認証が上手くいかない時は、紙の保険証を持ってきていますので、それで確認しています。マイナ保険証だけの人は、カルテを作っても少し時間がかかります。

### 受診者から見たマイナ保険証は？

マイナ保険証の利用は少しずつですが増えているように見えます。そこで私たちのまわりの人たちに、病院を受診した時の対応を聞いてみました。

70代・男性：3カ月に1回総合病院（眼科）を受診している。今まで、マイナ保険証は作っていなかった。病院の受付では何も言われないが、薬局でマイナ保険証を強く勧められて作らされた。

90代・女性：マイナ保険証は作っていない。1カ月に1回整形外科を受診している。病院では何も言われない。でも、薬局でうるさく言われるが、「私は河野太郎が大嫌い」と言っていていない。

60代・男性：マイナ保険証は作っていない。2カ月に1回内科を受診している。病院も薬局も何も言わない。

30代・男性：マイナ保険証は作っていない。1カ月に1回総合病院（循環器科）を受診している。病院も薬局も何も言わない。

どの方も、病院では現状、マイナ保険証についての使用要請はありませんが、薬局では2人の方がマイナ保険証の勧誘を受けています。

これは、薬の情報共有を薬局が必要としているからでしょう。

### やっぱりマイナ保険証はいやだ

今はまだ従来の保険証での受診が可能ですので、診療機関もあまりマイナ保険証の利用を言っていませんが、7月以降順次紙の保険証が期限切れになります。それ以降は診療機関も、マイナ保険証の利用を強く言ってくるかも知れません。でも、マイナ保険証（マイナンバーカード）には、情報流出や他人の情報紐付けされるとかの、強い懸念があります。

マイナ保険証を持ちたくない人は、現行の保険証の有効期限切れ前に送られてくる、「資格確認書」が最長5年有効ですのでそちらを利用しましょう。

（こうちけんきょうへんしゅういいんかい）